

五戸町議会第2回定例会 一般質問通告一覧表

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1	一問 一答	鈴木隆也	1. 町立小・中学校の教育費（学校教育費と学校給食費）の無償化について	<p>人口減少が全国の自治体で問題になる中、当町においても人口減少に歯止めがかからない現状にある。</p> <p>当町では、平成27年10月に『五戸町まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定した。様々な分野から多角的に人口減少に歯止めをかける施策を展開し、10年計画の前期5年が経過しようとしている。</p> <p>しかし、残念ながら、多くの町民の皆様は、これといった成果を実感できていない。数字も裏打ちしているのではないか。</p> <p>人口減少問題に多角的に取り組むことは決して意味の無いことではないが、はっきりとした成果が現れてこない現状では、方向性を変える必要があると考える。</p> <p>人口減少に歯止めをかけるために、今、多くの町民の皆様が子育て支援の強化を望んでいる。子育て支援の中でも最も有効な施策は町立小・中学校の教育費の無償化ではないかと考える。</p> <p>現在、授業料や教科書は無償であるものの、学校教育費は小学校で1人当たり年額6万円程度、中学校で同14万円程度、学校給食費は小・中学校で同4万円程度である。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
				<p>また、近隣の市町村をはじめ、全国的に学校給食費無償化の動きが出ている。</p> <p>当町は『教育の町 五戸』を掲げており、町立小・中学校の教育にかかる費用は、町が全て負担するという強い意気込みを示すことで、町内外を問わず多くの人々に受け入れられ、五戸町に定住し子育てがしたいと思っただけなのではないか。ひいては人口減少に歯止めがかかり、本当の地方創生が達成されると考える。</p> <p>当然、相応の財政負担が見込まれるが、五戸町の未来を考えると、相応の覚悟も必要である。</p> <p>町立小・中学校の教育費の無償化に対する町長のお考えは。</p>
			2. 町立公民館の改修について	<p>五戸町で一番規模の大きい集会施設は町立公民館である。町内外を問わず多くの人々が利用する五戸町の顔と言っても過言ではない施設である。</p> <p>しかし、経年劣化もさることながら、現在の生活環境から考えると、機能の使い勝手が必ずしも良いとは言えない。</p> <p>年齢・性別の違い、障害の有無・能力差などを問わずに利用できることを目指したユニバーサルデザインによる設備の設計が、公共施設には必須である社会情勢の中、町立公民館の改修をどのようにお考えか。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2	一 問 一 答	尾 形 裕 之	1. ふるさと納税受入額について	五戸町は、年々ふるさと納税の受入額が伸びて来ている。本年度は1億円に及ぶと聞いているが、来年度はどういう戦略で攻めていくのか。
			2. 倉石温泉運営事業検討委員会について	当町では、来年度に倉石温泉運営事業検討委員会を設置するが、同委員会は、公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律を十分に理解して検討しなければならないと私は考えているが、町長はどのようにお考えか。
			3. 地消地産と手話言語に関する活動について	当町では、来年度に地消地産と手話言語に関する活動に関してどのようなことをするのか。 もし、地消地産条例と手話言語条例の制定が困難であるならば、地消地産を推進する条例、地場産品で乾杯を推進する条例、手話言語の理解を深める条例の制定であればどうか。
			4. 奨学金の自治体肩代わり制度について	若者に地方で働いてもらうことを条件に、県などが公金を投じて奨学金の返済を「肩代わり」する制度がある。 2018年度において、全国で33都道府県が導入しているとのことで、青森県もその中に入っている。 しかしながら、公的な日本学生支援機構の奨学金などは対象とせず、県の奨学金のみが対象となっている。県に対して、もう少し対象を拡大するよう頑張っていたきたいと私は考えているが、町長はどう思うか。
			5. 五戸ちゃんねるでの五戸町議会のライブ放送について	東北町では、議会のように生放送しているそうだが、五戸町ではいつやるのか。

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3	一 問 一 答	豊 田 孝 夫	1. 五戸町議会議員一般選挙における投票率について	<p>投票区、投票所の見直しが行われ、初の選挙となった町議会議員一般選挙の投票率について以下の質問をする。</p> <p>(1) 2016年2月の町議会議員一般選挙の投票率は67.69%、今回の2020年2月の投票率は58.50%で、9.19%もの投票率の低下が見られるが、その原因として何が考えられるか。</p> <p>(2) 区域の交通手段として巡回バスの運行を行っていたが、昨年4月の県議会議員選挙、同年6月の町長選挙及び県知事選挙と比較して利用者の動きはいかがであったか。また、バス以外の交通手段は考えていなかったか。</p> <p>(3) 巡回バスの利用者のために、停留所が指定されているが、各地区にある集会所を待合場所に指定することは考えていないか。</p> <p>(4) 期日前投票所が合計4カ所に設置されていたが、投票者の総数に対する割合はいかがであったか。また、ワゴン車を利用した移動投票所を実施している自治体もあるが、導入する考えはあるか。</p> <p>(5) 投票率の向上のために何らかの施策が必要だと思うが、どのようなことを考えているか。また、実施選挙毎に目標値を設定する考えはないか。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
			2. 住民の思いや意見が伝わる町づくりについて	<p>今回の選挙において、議員定数が18名から16名となり、住民の意見が伝わりにくくなったのではないかと懸念がある。そこで以下の質問をする。</p> <p>(1) 住民の意見を吸い上げる施策についてどのようなこと（各種会議等）を考えているか。</p> <p>(2) 自治会長会議は年1回開かれているが、回数を増やすことは考えていないか。</p> <p>(3) 集落によっては、停留所まで遠く、買い物や通院に難儀している。地域で手軽に使える交通手段があればとても有り難いという意見が多数あるが、小規模の交通手段は考えていないか。</p> <p>(4) その他会議に関わらず、各種イベントの開催計画はどのように進めていくのか。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
4	一 問 一 答	高 山 浩 司	1. 子宮頸がんワクチン接種について	(1) 子宮頸がんワクチン接種の助成をする前と、助成してからの接種者の推移はどのようになっているのか。 (2) ワクチン接種についての広報はどのように行っているのか。
			2. 天皇に関する教育について	日本の初代天皇である神武天皇が即位したとされる年を元年とする、日本独自の暦である皇紀で言えば、今年は2680年である。この様に、世界で類を見ない程長く続いている皇統および天皇のご存在について、他の君主国ばかりではなく、多くの国々から一目置かれている。しかし、日本の学校であまり皇統および天皇のご存在について教えていないため、日本人自身がそのことについてあまり理解していないことは、大変問題であると考えますが、教育長としてどのように考えているか。

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
5	一 問 一 答	川 崎 七 洋	令和2年度予算の 策定方針について	<p>若宮新町長に代替わりしてから初めての予算編成となる。令和2年度予算編成にあたり、三浦前町長時代と比較し、少し方向性の変わった予算編成となるかと推察する。そこで以下の通り質問をする。</p> <p>(1) 今回の予算編成において、特に重点をおいて予算配分したのはどのような部分であるのか。</p> <p>また、それは三浦前町長時代と比較し、どのような方向性の変化があるか。</p> <p>(2) 町民一人当たりに使われる予算はいくらになるのか。また、世代または年代別の町民一人当たりに使われる予算はいくらになるのか。そして、その配分はどのような効果を期待したものであり、今後どうなっていくのか。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
6	一 問 一 答	川 村 浩 昭	1. 教育の場において の通学路について	<p>五戸町管内の中学校の卒業生は120人とのことである。今年度から五戸高校の募集が停止になり、生徒や保護者達が困っていると聞いているが、町としての対策は。</p> <p>また、進路先としての高校選択、バス路線、下宿、送迎等々の問題についてどのように考えているのか。</p>
			2. コロナウイルスによる 新型肺炎拡大について	<p>新型肺炎感染の拡大を巡り、国・県では色々な策を行っている。集会自粛などがその例だと思うが、五戸町としては何か対策を考えているか。</p>